

(お知らせ)

2010年9月29日
フェリカネットワークス株式会社

2010年度 グッドデザイン賞を受賞
電子マネーを取り入れた社会貢献イベント
チャリティ・ランニング・イベント『RUN for WATER 2010』が高く評価

フェリカネットワークス株式会社(社長:芳野弘、本社:東京都品川区)は、財団法人日本産業デザイン振興会主催の2010年度**グッドデザイン賞**^{※1}をパブリックコミュニケーションの領域で受賞しました。

受賞対象は、電子マネーのSuica、Edy、nanaco、WAONで募金を行い、アフリカの子どもたちが清潔で安全な水を飲めるように支援する**チャリティ・ランニング・イベント『RUN for WATER 2010』**です。

今回、当社が受賞した「RUN for WATER 2010」の詳細は以下の通りです。



- **受賞対象:** チャリティ・ランニング・イベント『RUN for WATER 2010』
- **概要:** 電子マネーSuica、Edy、nanaco、WAONの事業会社4社が共同で、ユニセフ「水と衛生」募金を通じ、アフリカの子どもたちが清潔で安全な水を飲めるよう支援するチャリティ・ランニング・イベントを実施。ランナーは、国連が定める「世界水の日(3月22日)」に、国立競技場を1周走るとともに電子マネーで100円を寄付する。ランナーにとっても重要な「水」をイベントテーマとすることにより、アフリカの水問題を考える良いキッカケ作りとなることを狙ったもの。イベントに参加したランナー220名の寄付により、アフリカ・マダガスカルの子ども100人が1年間、清潔で安全な水が飲める支援が実現した。「電子マネー」や「ランニングと水」に着目し、社会貢献を無理なく行える仕組みづくりを目指した。

※100円の寄付でアフリカの価値に換算すると子ども1人に40日間清潔で安全なお水を贈ることができる。

- **審査員の評価コメント:** 電子マネーを取り入れることで、寄付という行為へのハードルを下げたことは画期的である。社会的意義のある試みで、今後の展開にも期待したい。
- **受賞主体者:** FeliCa RUNNING PROJECT (フェリカ・ランニング・プロジェクト)^{※2}
- **事業プロデューサー:** フェリカネットワークス株式会社 原 航介

※1 グッドデザイン賞について:1957年に通商産業省によって創立された「グッドデザイン商品選定制度」を継承する、日本で唯一の総合的デザイン評価・推奨制度です。50年以上にわたり新しい時代の文化と生活を創造することを目的に展開し、のべ受賞件数は35,000件以上にのぼります。

※ FeliCa RUNNING PROJECT とは:おサイフケータイ1つで身軽にランニングし、水分補給時のドリンク購入も電子マネーを活用する小銭いらずのスマートなランニングスタイルを提案・推進するために電子マネー業界が一丸となってランナーを応援しているプロジェクトです。本プロジェクトパートナーとして、電子マネー事業者のビットワレット株式会社、株式会社アイワイ・カード・サービス、東日本旅客鉄道株式会社、イオン株式会社が参加しています。

◆[受賞概要や審査員評価について](#)

◆[受賞対象紹介サイト](#)